

数 学 $\frac{1}{6}$

I 次の各問に答えよ。なお、解答用紙の所定欄に答のみを記入すること。

- (1) 方程式 $4x^2 + (a + 3)x + a = 0$ が実数解をもつように定数 a のとりうる値の範囲を定めよ。
- (2) $\triangle ABC$ において $BC = 6$, $AB = AC$, $\angle B = 30^\circ$ のとき, $\triangle ABC$ の外接円の半径を求めよ。
- (3) 9 人を 2 人, 3 人, 4 人の 3 組に分ける方法は何通りあるか。
- (4) 2 個のさいころを同時に投げるとき, 少なくとも一方の目の数が素数になる確率を求めよ。
- (5) 点 $(1, 1)$ からの距離が $2\sqrt{10}$ であり, 傾きが -3 である直線の方程式を求めよ。
- (6) 中心が点 $(8, 4)$ である円 C と, 円 $x^2 + y^2 = 5$ が外接するとき, 円 C の方程式を求めよ。
- (7) $\sqrt{2}$, $\sqrt[3]{3}$, $\sqrt[4]{5}$, $\sqrt[6]{7}$ の大小を不等号を用いて表せ。
- (8) 次の条件によって定まる数列 $\{a_n\}$ の一般項を求めよ。

$$a_1 = 7, \quad a_{n+1} = 3a_n - 4 \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

数 学 $\frac{2}{6}$

[メモ欄]

II 空間内に 4 点 O, A, B, C があり, 次式

$$\begin{aligned} |\vec{OA}| &= 6, & |\vec{OB}| &= 3\sqrt{13}, & |\vec{OC}| &= 5\sqrt{2}, \\ \vec{OA} \cdot \vec{OB} &= 36, & \vec{OB} \cdot \vec{OC} &= 57, & \vec{OC} \cdot \vec{OA} &= 30 \end{aligned}$$

を満たすとする。このとき, 次の各問に答えよ。

- (1) $|\vec{AB}|$ を求めよ。
- (2) 内積 $\vec{OA} \cdot \vec{AB}$ を求めよ。
- (3) 3 点 O, A, B で定まる平面を α とし, 平面 α 上に $\vec{CD} \perp \alpha$ となる点 D をとる。 \vec{OD} を \vec{OA} と \vec{OB} を用いて表せ。
- (4) 4 点 O, A, B, C を頂点とする三角錐の体積を求めよ。

数 学 $\frac{4}{6}$

[メモ欄]

Ⅲ 関数 $f(x) = 6x^2 - 9x$, $g(x) = x^3 + 3x^2 - 9x + 4$ について, 次の各問に答えよ。

- (1) 関数 $g(x)$ の増減を調べ, 極値を求めよ。
- (2) 2 曲線 $y = f(x)$, $y = g(x)$ の共有点の座標を求めよ。
- (3) (2) で求めた共有点のうち x 座標が最も小さいものを点 A, x 座標が最も大きいものを点 B とする。点 A における曲線 $y = f(x)$ の接線を l_1 , 点 B における曲線 $y = g(x)$ の接線を l_2 とする。 l_1 と l_2 の方程式を求めよ。
- (4) (3) で求めた 2 直線 l_1 と l_2 の交点の x 座標を c とする。曲線 $y = f(x)$ の $0 \leq x \leq c$ の部分と直線 l_1 , $x = c$ および y 軸で囲まれた部分の面積を求めよ。

数 学 $\frac{6}{6}$

[メモ欄]